

## 第3回 木川小学校・西中島小学校・木川南小学校

### 学校適正配置検討会議 会議要旨

1 日 時 令和6年3月1日（金） 19時00分から20時30分

2 場 所 木川南小学校 会議室

3 出席者

（委員）

東 委員、岩瀬 委員、伊賀本 委員、猪野 委員、永井 委員、中村 委員、南條 委員、  
西村 委員、福岡 委員、福若 委員、牧 委員、宮本 委員

（学校）

小倉 木川小学校長、田原口 西中島小学校長、山内 木川南小学校長

（教育委員会事務局）

岡本 淀川区担当教育次長、橋本 淀川区教育担当部長、竹田 淀川区教育担当課長、  
生駒 淀川区教育担当課長代理、清水 教育政策課担当係長、湧田 教育政策課担当係員

4 議 題

(1) 開会

(2) 統合までのスケジュールの確認と、前回（第2回）会議の振り返りについて

(3) 児童数・学級数の推移課題について

(4) 通学路の安全確保課題について

(5) 木川小学校 校舎増改築工事について

(6) 再編整備計画に関すること（学校名、校章、校歌、標準服等）について

(7) その他事務連絡事項、閉会

5 会議資料

・委員名簿

・別紙1 適正配置検討会議 長期スケジュール（想定案）

・別紙2 前回（第2回）会議 主な意見と対応の考え方について

・別紙3 第2回木川小学校・西中島小学校・木川南小学校学校 適正配置検討会議 会議要旨

・参考資料 校地活用検討会議での検討状況

・別紙4 木川小学校・西中島小学校・木川南小学校の児童数 学級数の推移（推計）、想定する令和10年度学級編制例

・別紙5-1 【通学路】統合年次までの対応スケジュール（案）

- ・別紙 5-2 【通学路】 合同点検までの対応スケジュール（案）
- ・別紙 5-3 現在・統合後の通学路（案）
- ・別紙 5-4 第2回会議後 通学路変更点一覧
- ・別紙 5-5 現在・統合後の通学路における点検対象箇所一覧
- ・別紙 6 学校施設及び改修等の計画について
- ・別紙 7 各学校 校章・校歌・標準服・学用品等一覧

## 6 議事要旨

### (1) 事務局から説明

- ・竹田教育担当課長、清水教育政策課担当係長から資料に沿って説明を行った。

### (2) 委員からの意見等の概要は以下のとおり。

#### 【(4) 通学路の安全確保課題について】

- ・木川南歩道橋は、変則的な交差点でトラックの交通量もあることから安全面でのメリットがあるが、一方、児童の通学路以外で使用している人がほとんどおらず、防犯の面での不安や児童が遠回りをしないといけなくなるというデメリットもある。撤去の条件を満たしているのであれば、撤去することを検討してもいいのではないか。
- ・【別紙 5-3】の木川小学校区の通学路について、木川西公園付近の現在の通学路の矢印が、現在児童が実際に通っている道路とは違うのではないか。
- ・【別紙 5-3】の木川南小学校区の通学路について、危険箇所 11 と C は、どちらも北側の木川小学校区と木川南小学校区間の十字路が該当するのではないか。
- ・木川南歩道橋北側の A を通る南北道路は、現在も木川小学校へ向かう児童が通っているが、自動車や自転車の通行も多く、道幅も狭く通学路にするには危険であると思う。ただし、その場合、通学路の候補となる危険箇所 10、11 のある南北道路は、人通りが少ないため防犯面で不安があり難しいところである。
- ・通学路は時代変遷とともに変わっていくものと聞いており、昔は交通事故を防ぐために大通りは避けて裏道の交通量の少ない道路を通学路にしていたが、最近では人の目がある大通りを通ることを望み、通学路とは違う道路を通るように子どもへ言う保護者もいる。そのため、交通ルールを守ることや変質者がいたら声を出すといったことを子どもへ遵守するようにしたうえで通学路を決めた方が良くと思う。
- ・【別紙 5-3】の西中島小学校区の通学路について、西中島 5 丁目の南北に渡る通学路は、現在は児童数が少ないので問題はないと思うが、長期的に見てこの区域の児童数が増えた場合に、校区の東端にあり一度遠回りをしないとイケない通学路となっているため、新御堂筋のすぐ東寄りに通学路を追加するほうが良いのではないか。そういった状況になった際には検討してほしい。

#### 【(6) 再編整備計画に関すること（学校名、校章、校歌、標準服等）について】

- ・淀川区や大阪市、全国的に見て、標準服がある学校と服装が自由の学校のどちらの方が傾向としては多いのか。
- ・西中島小学校では現在標準服はなく、他校の保護者からも標準服を何度も買う必要があると聞いているので、保護者負担を軽減する面からも標準服を無くしても良いと思う。
- ・標準服があれば、卒・入学式の際に式典用のスーツなど服を考える必要がないという点もある。

- ・最近では、小中学校の卒業式で袴を着る子どもが増えていると聞いている。
- ・標準服の有無にはそれぞれメリットとデメリットがあるため、3校の保護者に対してアンケートを取り、数が多い方に決定してはどうか。西中島小学校と木川南小学校が人数的には不利になるが、数値的に出したほうが明確になり納得性がでると思う。
- ・木川小学校と木川南小学校では、標準服を卒業生から貰ったり知り合い同士で回したりとリサイクルを行っており、標準服の買い足しはそこまで行われていない。
- ・検討会議委員として標準服や校歌、校章の意見を述べているが、校章や標準服をどうするか  
の決定については検討会議委員の役割ではないと理解している。あらためてその点を説明・  
確認してほしい。
- ・標準服、校章、校名は関心も高いため、在学中の方や地域の方も含めアンケートを行い、数  
の大小ではなくどう思っているかを聞くことが必要だと思う。
- ・前回、木川小の校歌を教えてほしいと言ったが、歌詞を見ると木川地域にある小学校という  
表現であるため、このままの校歌でもよいと思う。

### (3) 今後の対応

- ・第3回で委員よりいただいた意見のうち、事務局からの説明や検討資料の提示、資料の修正  
が必要なものについては、次回の会議においてお示しする。
- ・通学路の安全対策については、大阪市通学路安全プログラムによる合同点検を令和6年の6  
月頃に実施する。日程の決定後、委員に案内するので可能であれば出席いただきたい。